

経済学部経済学科(国際経済コース)カリキュラム表 (30E生)

履修年次		1年	2年	3年	4年	備考	最低取得単位数
学 科 目	基礎英語	基礎英語Ⅰ② 基礎英語Ⅱ②	基礎英語Ⅲ② 展開英語Ⅰ②			英語 基礎英語コース8単位 もしくは 展開英語コース8単位必修	12
	展開英語	展開英語Ⅰ② 展開英語Ⅱ②	展開英語Ⅲ② 応用英語Ⅰ②			選択外国語 展開英語、応用英語 フランス語、中国語、韓国語 から4単位選択履修すること。 セットで履修すること。	
学 科 目	情報処理	情報リテラシーⅠ② 情報リテラシーⅡ②				4単位必修	4
	演習					4単位必修	4
教 養 科 目	文化の受容と伝達	心理学(2) 比較文化論(2) 世界史Ⅰ(2) 日本史Ⅰ(2) 哲学(2) 宗教学(2) 日本史Ⅱ(2) 世界史Ⅱ(2)	社会とコミュニケーション(2) ことばと文化(2)			3科目6単位以上履修すること。 比較文化論は、留学生必修	18
	現代社会の基本構造	国際経済社会と日本(2) 統計処理と社会(2) 人間社会とボランティア(2) 日本事情Ⅰ(2) 日本事情Ⅱ(2) IT社会論(2)	法律と人権(2) 現代福祉と環境(2) 現代社会と地域(2)			4科目8単位以上履修すること。	
科 目	現代科学と環境	生命科学と環境(2) 生態系と環境(2) 健康科学(2) エネルギーと環境(2) 科学と文明(2)	環境と資源管理(2) 自然科学概論Ⅰ(2) 自然科学概論Ⅱ(2) 自然科学概論Ⅰ(演習)(1)			2科目4単位以上履修すること。	2
	体育	スポーツ実技Ⅰ① スポーツ実技Ⅱ①				2単位必修	
専 門 科 目	必修科目	経済史Ⅰ② 経済史Ⅱ②	公共経済学② 経済政策② ミクロ経済学② マクロ経済学② 理論経済学Ⅰ② 理論経済学Ⅱ②			経済史Ⅰ・Ⅱ4単位必修 ミクロ経済学・マクロ経済学、 理論経済学Ⅰ・Ⅱいずれか4単位必修 公共経済学、経済政策いずれか2単位必修	10
	選択必修科目群	経済学概論(2) 日本経済論(2) 金融と人生設計(2) 統計学概論(2) 簿記原理Ⅰ(2) 経営学概論Ⅰ(2) 経営学概論Ⅱ(2) 法律と経済(2) 法学概論(2) 憲法Ⅰ(2) 国際関係論Ⅰ(2) 国際関係論Ⅱ(2) 簿記原理Ⅲ(2)	西洋経済史(2) 日本経済史(2) 世界経済論(2) 地域創生論(2) 現代と経済学(2) 財政学(2) 地域金融論(2) 起業家育成論(2) 起業家ファイナンス論(2) 地域活性化論(2) 社会保険論(2) マーケティング論(2)	国際経済学(2) 経済開発論(2) 経済地理学(2) アジア経済論(2) ヨーロッパ経済論(2) 金融論(2) 国際金融論(2) 財政政策(2) 社会政策(2) 労働経済論(2) 経営情報論(2) オペレーション・リサーチ(2)			30単位以上履修すること。 簿記原理Ⅲは簿記の既修者に限る
専 門 科 目	選択科目群	日本社会史Ⅰ(2) 日本社会史Ⅱ(2) 人文地理学概論Ⅰ(2) 人文地理学概論Ⅱ(2) 自然地理学概論Ⅰ(2) 自然地理学概論Ⅱ(2) 地誌学概論Ⅰ(2) 地誌学概論Ⅱ(2) 経済数学(2) 福祉ボランティア実習(2) 簿記原理Ⅱ(2) 情報科学概論(2) 企業法務論(2) 政治学(2) 憲法Ⅱ(2) 民法(総則)Ⅰ(2) International Economic Community(2) 簿記原理Ⅳ(2) 論理的思考基礎Ⅰ(1) 論理的思考基礎Ⅱ(1)	農業経済論(2) 工業経済論(2) NPO論(2) 観光産業論(2) 経営組織論(2) 財務管理論(2) 経営分析(2) プログラミングⅠ(2) 原価計算Ⅰ(2) プログラミングⅡ(2) 経営管理Ⅰ(2) 経営管理Ⅱ(2) 原価計算Ⅱ(2) 労務管理と法(2) 経営法学概論Ⅰ(2) 経営法学概論Ⅱ(2) 租税法Ⅰ(2) 租税法Ⅱ(2) ビジネス能力開発論(2) 会社法Ⅰ(2) 刑法(2) 労働法(2) 行政学(2) 商法総則・商行為法(2) 民法(総則)Ⅱ(2) 行政法Ⅰ(2) 行政法Ⅱ(2) 会社法Ⅱ(2) 外国経済書講読(2) 異文化交流論(2) 宮沢賢治から考える(2) 職業人基礎力養成Ⅱ(1) 職業人基礎力養成Ⅲ(1) 簿記原理特講(2) 論理的思考Ⅰ(1) 論理的思考Ⅱ(1) 女子学生のためのキャリア形成論(2) グローバル時代論(2)	経済学史(2) 計量経済学(2) 商業経済論(2) 地域経済論(2) 中小企業論(2) 流通経済論(2) エネルギー政策論(2) 環境政策論(2) 地方財政論(2) 六次産業化論(2) データ分析論(2) イノベーション・マネジメント論(2) 経営戦略論(2) 経済法(2) アジア法(2) 政治・社会制度論Ⅰ(2) 地方自治論(2)	政治・社会制度論Ⅱ(2)	36単位以上履修すること。 簿記原理Ⅳは簿記の既修者に限る ※「宮沢賢治から考える」の単位修得者は、「教養科目(体育を除く)」のいずれかの区分の単位数に振替可	36
	演習		専門基礎演習(2)	専門演習Ⅰ④	専門演習Ⅱ④	8単位必修 ただし専門基礎演習の2単位は、 選択科目に振り替えることができる	8
卒業単位							124単位
備考	※専門科目で必修科目と選択必修科目の規定単位を超えて修得した単位は、選択科目に振り替えることができる。 ※科目名の後にある数字については：丸囲みは必修、カッコ囲みは選択・選択必修科目の単位数である。 ※本年度非開講科目は記載されていない。						

経済学部経済学科(総合政策コース)カリキュラム表 (30E生)

履修年次		1年	2年	3年	4年	備考	最低取得単位数	
学 科 目	外 語 基 礎 語	基礎英語Ⅰ② 基礎英語Ⅱ②	基礎英語Ⅲ② 展開英語Ⅰ②			英語 基礎英語コース8単位 もしくは 展開英語コース8単位必修 選択外国語 展開英語、応用英語 フランス語、中国語、韓国語 から4単位選択履修すること。 セットで履修すること。	12	
		展開英語Ⅰ② 展開英語Ⅱ②	展開英語Ⅲ② 応用英語Ⅰ②					
		選 択 外 国 語			展開英語Ⅱ② 展開英語Ⅲ② 応用英語Ⅱ② 応用英語Ⅲ② フランス語Ⅰ② フランス語Ⅱ② 中国語Ⅰ② 中国語Ⅱ② 韓国語Ⅰ② 韓国語Ⅱ②			
		情報処理	情報リテラシーⅠ② 情報リテラシーⅡ②				4単位必修	4
専 門 科 目	演 習	文化の受容と伝達	心理学② 比較文化論② 世界史Ⅰ② 日本史Ⅰ② 哲学② 宗教学② 日本史Ⅱ② 世界史Ⅱ②	社会とコミュニケーション② ことばと文化②		4単位必修 3科目6単位以上履修すること。 比較文化論は、留学生必修	4	
		現代社会の基本構造	国際経済社会と日本② 統計処理と社会② 人間社会とボランティア② 日本事情Ⅰ② 日本事情Ⅱ② IT社会論②	法律と人権② 現代福祉と環境② 現代社会と地域②		4科目8単位以上履修すること。	18	
		現代科学と環境	生命科学と環境② 生態系と環境② 健康科学② エネルギーと環境② 科学と文明②	環境と資源管理② 自然科学概論Ⅰ② 自然科学概論Ⅱ② 自然科学概論Ⅰ(演習)①		2科目4単位以上履修すること。		
		体育	スポーツ実技Ⅰ① スポーツ実技Ⅱ①				2単位必修	2
専 門 科 目	選 択 必 修 科 目 群	必修科目	経済史Ⅰ② 経済史Ⅱ②	公共経済学② 経済政策② ミクロ経済学② マクロ経済学② 理論経済学Ⅰ② 理論経済学Ⅱ②		経済史Ⅰ・Ⅱ4単位必修 ミクロ経済学・マクロ経済学、 理論経済学Ⅰ・Ⅱいずれか4単位必修 公共経済学、経済政策いずれか2単位必修	10	
		選 択 必 修 科 目 群	経済学概論② 日本経済論② 金融と人生設計② 統計学概論② 簿記原理Ⅰ② 簿記原理Ⅱ② 経営学概論Ⅰ② 経営学概論Ⅱ② 法律と経済② 企業法務論② 法学概論② 政治学② 憲法Ⅰ② 民法(総則)Ⅰ② 簿記原理Ⅲ②	世界経済論② 農業経済論② 地域創生論② 現代と経済学② 地方財政論② 財政学② 地域金融論② 起業家育成論② 起業家フィナンシャル② 地域活性化論② 観光産業論② 労働管理と法② 経営学概論Ⅰ② 経営学概論Ⅱ② 会社法Ⅰ② 刑法② 民法(総則)Ⅱ② 行政法Ⅰ② 行政法Ⅱ② 会社法Ⅱ②	経済地理学② 地域経済論② 流通経済論② 地方財政論② 金融論② 財政政策② 社会政策② 労働経済論② オペレーション・リサーチ② 経済法②	30単位以上履修すること。 簿記原理Ⅲは簿記の既修者に限る	30	
		選 択 必 修 科 目 群	日本社会史Ⅰ② 日本社会史Ⅱ② 人文地理学概説Ⅰ② 人文地理学概説Ⅱ② 自然地理学概説Ⅰ② 自然地理学概説Ⅱ② 地誌学概論Ⅰ② 地誌学概論Ⅱ② 経済学② 福祉ボランティア実習② 簿記原理Ⅱ② 情報科学概論② 憲法Ⅱ② 国際関係Ⅰ② 国際関係Ⅱ② International Economic Community② 簿記原理Ⅳ② 論理的思考基礎Ⅰ① 論理的思考基礎Ⅱ①	西洋経済史② 日本経済史② 工業経済論② 社会保険論② NPO論② マーケティング論② 経営組織論② 財務管理論② 経営分析② プログラミング論Ⅰ② 原価計算Ⅰ② プログラミング論Ⅱ② 経営管理論Ⅰ② 経営管理論Ⅱ② 原価計算Ⅱ② 租税法Ⅰ② 租税法Ⅱ② ビジネス能力開発論② 労働法② 行政学② 商法総則・商行為法② 外国経済概論② 異文化交流論② 宮沢賢治から考える② 職業人基礎力養成Ⅱ① 職業人基礎力養成Ⅲ① 簿記原理特講② 論理的思考Ⅰ① 論理的思考Ⅱ① 女子学生のためのキャリア形成論② グローバル化論②	経済学② 計量経済学② 国際経済学② 経済開発論② 商業経済論② 中小企業論② アジア経済論② ヨーロッパ経済論② エネルギー政策論② 環境政策論② 国際金融論② 六次産業化論② データ分析論② 経営情報論② イノベーション・マネジメント論② 経営戦略論② アジア法② 政治・社会制度論Ⅰ② 地方自治論②	政治・社会制度論Ⅱ②	36単位以上履修すること。 簿記原理Ⅳは簿記の既修者に限る ※「宮沢賢治から考える」の単位修得者は、「教養科目(体育を除く)」のいずれかの区分の単位に振替可	36
		演 習		専門基礎演習②	専門演習Ⅰ④	専門演習Ⅱ④	8単位必修 ただし専門基礎演習の2単位は、 選択科目に振り替えることができる	8
卒業単位数							124単位	
備考		※専門科目で必修科目と選択必修科目の規定単位数を超えて修得した単位は、選択科目に振り替えることができる。 ※科目名の後に数字について：丸囲みは必修、カッコ囲みは選択・選択必修科目の単位数である。 ※本年度非開講科目は記載されていない。						

経済学部経済学科(国際経済コース)カリキュラム表 (2019E生)

履修年次		1 年	2 年	3 年	4 年	備 考	最低取得単位数
学 科 目	基礎英語	基礎英語Ⅰ② 基礎英語Ⅱ②	基礎英語Ⅲ② 展開英語Ⅰ②			英語 基礎英語コース8単位 もしくは 展開英語コース8単位必修	12
	展開英語	展開英語Ⅰ② 展開英語Ⅱ②	展開英語Ⅲ② 応用英語Ⅰ②			選択外国語 展開英語、応用英語 フランス語、中国語、韓国語 から4単位選択履修すること。 セットで履修すること。	
通 基 礎 語	選択外国語			展開英語Ⅱ(2) 展開英語Ⅲ(2) 応用英語Ⅱ(2) 応用英語Ⅲ(2) フランス語Ⅰ(2) フランス語Ⅱ(2) 中国語Ⅰ(2) 中国語Ⅱ(2) 韓国語Ⅰ(2) 韓国語Ⅱ(2)			
	情報処理	情報リテラシーⅠ② 情報リテラシーⅡ②				4単位必修	4
教 養 科 目	演習					4単位必修	4
	文化の受容と伝達	心理学(2) 比較文化論(2) 世界史Ⅰ(2) 日本史Ⅰ(2) 哲学(2) 宗教学(2) 日本史Ⅱ(2) 世界史Ⅱ(2)	社会とコミュニケーション(2) ことばと文化(2)			3科目6単位以上履修すること。 比較文化論は、留学生必修	18
現代社会の基本構造	国際経済社会と日本(2) 統計処理と社会(2) 人間社会とボランティア(2) 日本事情Ⅰ(2) 日本事情Ⅱ(2) IT社会論(2)	法律と人権(2) 現代福祉と環境(2) 現代社会と地域(2)			4科目8単位以上履修すること。		
科 目	現代科学と環境	生命科学と環境(2) 生態系と環境(2) 健康科学(2) エネルギーと環境(2) 科学と文明(2)	環境と資源管理(2) 自然科学概論Ⅰ(2) 自然科学概論Ⅱ(2) 自然科学概論Ⅰ(演習)(1)			2科目4単位以上履修すること。	2
	体育	スポーツ実技Ⅰ① スポーツ実技Ⅱ①				2単位必修	
専 門 科 目	必修科目	経済史Ⅰ② 経済史Ⅱ②	公共経済学② 経済政策② ミクロ経済学② マクロ経済学② 理論経済学Ⅰ② 理論経済学Ⅱ②			経済史Ⅰ・Ⅱ4単位必修 ミクロ経済学・マクロ経済学、 理論経済学Ⅰ・Ⅱいずれか4単位必修 公共経済学、経済政策いずれか2単位必修	10
	選択必修科目群	経済学概論(2) 日本経済論(2) 金融と人生設計(2) 統計学概論(2) 簿記原理Ⅰ(2) 経営学概論Ⅰ(2) 経営学概論Ⅱ(2) 法律と経済(2) 法学概論(2) 憲法Ⅰ(2) 国際関係論Ⅰ(2) 国際関係論Ⅱ(2) 簿記原理Ⅲ(2)	西洋経済史(2) 日本経済史(2) 世界経済論(2) 地域創生論(2) 現代と経済学(2) 財政学(2) 地域金融論(2) 起業家育成論(2) 起業ファイナンス論(2) 地域活性化論(2) 社会保障論(2) マーケティング論(2)	国際経済学(2) 経済開発論(2) 経済地理学(2) アジア経済論(2) ヨーロッパ経済論(2) 金融論(2) 国際金融論(2) 財政政策(2) 社会政策(2) 労働経済論(2) 経営情報論(2) オペレーション・リサーチ(2)			30単位以上履修すること。 簿記原理Ⅲは簿記の既修者に限る
門 科 目	選択科目群	日本社会史Ⅰ(2) 日本社会史Ⅱ(2) 人文地理学概説Ⅰ(2) 人文地理学概説Ⅱ(2) 自然地理学概説Ⅰ(2) 自然地理学概説Ⅱ(2) 地誌学概論Ⅰ(2) 地誌学概論Ⅱ(2) 経済数学(2) 福祉ボランティア実習(2) 簿記原理Ⅱ(2) 情報科学概論(2) 企業法務論(2) 政治学(2) 憲法Ⅱ(2) 民法(総則)Ⅰ(2) International Economic Community(2) 簿記原理Ⅳ(2) 論理的思考基礎Ⅰ(1) 論理的思考基礎Ⅱ(1)	農業経済論(2) 工業経済論(2) NPO論(2) 観光産業論(2) 経営組織論(2) 財務管理論(2) 経営分析(2) プログラミング論Ⅰ(2) 原価計算Ⅰ(2) プログラミング論Ⅱ(2) 経営管理論Ⅰ(2) 経営管理論Ⅱ(2) 原価計算Ⅱ(2) 労働管理と法(2) 経営法学概論Ⅰ(2) 経営法学概論Ⅱ(2) 租税法Ⅰ(2) 租税法Ⅱ(2) ビジネス能力開発論(2) 会社法Ⅰ(2) 刑法(2) 労働法(2) 行政学(2) 商法総則・商行為法(2) 民法(総則)Ⅱ(2) 行政法Ⅰ(2) 行政法Ⅱ(2) 会社法Ⅱ(2) 外国経済書講読(2) 異文化交流論(2) 宮沢賢治から考える(2) 職業人基礎力養成Ⅱ(1) 職業人基礎力養成Ⅲ(1) 簿記原理特講(2) 論理的思考Ⅰ(1) 論理的思考Ⅱ(1) 女子学生のためのキャリア形成論(2) グローバル時代論(2)	経済学史(2) 計量経済学(2) 商業経済論(2) 地域経済論(2) 中小企業論(2) 流通経済論(2) エネルギー政策論(2) 環境政策論(2) 地方財政論(2) 六次産業化論(2) データ分析論(2) イノベーション・マネジメント論(2) 経営戦略論(2) 経済法(2) アジア法(2) キャリア形成論Ⅲ(2) キャリア形成論Ⅳ(2) 政治・社会制度論Ⅰ(2) 地方自治論(2)	政治・社会制度論Ⅱ(2)	34単位以上履修すること。 簿記原理Ⅳは簿記の既修者に限る ※「宮沢賢治から考える」の単位修得者は、「教養科目(体育を除く)」のいずれかの区分の単位に振替可	34
	演習		専門基礎演習②	専門演習Ⅰ④	専門演習Ⅱ④	10単位必修	10
卒業単位数							124単位
備 考	※専門科目で必修科目と選択必修科目の規定単位を超えて修得した単位は、選択科目に振り替えることができる。 ※科目名の後にある数字については：丸囲みは必修、カッコ囲みは選択・選択必修科目の単位数である。 ※本年度非開講科目は記載されていない。						

経済学部経済学科(地域政策コース)カリキュラム表 (2019E生)

履修年次		1 年	2 年	3 年	4 年	備 考	最低取得単位数
学 科	外 語	基礎英語 I ②	基礎英語 III ②			英語 基礎英語コース8単位 もしくは 展開英語コース8単位必修 選択外国語 展開英語、応用英語 フランス語、中国語、韓国語 から4単位選択履修すること。 セットで履修すること。	12
		基礎英語 II ②	展開英語 I ②				
学 科	通 用 基 礎 語	展開英語 I ②	展開英語 III ②	展開英語 II ②	展開英語 II ②		
		展開英語 II ②	展開英語 II ②	展開英語 III ②	展開英語 III ②		
学 科	情 報 処 理	情報リテラシー I ②				4単位必修	4
		情報リテラシー II ②					
教 養 科 目	文化の受容と伝達	心理学(2) 比較文化論(2) 世界史 I (2) 日本史 I (2) 哲学(2) 宗教学(2) 日本史 II (2) 世界史 II (2)	社会とコミュニケーション(2) ことばと文化(2)			4単位必修 3科目6単位以上履修すること。 比較文化論は、留学生必修	18
	現代社会の基本構造	国際経済社会と日本(2) 統計処理と社会(2) 人間社会とボランティア(2) 日本事情 I (2) 日本事情 II (2) IT社会論(2)	法律と人権(2) 現代福祉と環境(2) 現代社会と地域(2)			4科目8単位以上履修すること。	
教 養 科 目	現代科学と環境	生命科学と環境(2) 生態系と環境(2) 健康科学(2) エネルギーと環境(2) 科学と文明(2)	環境と資源管理(2) 自然科学概論 I (2) 自然科学概論 II (2) 自然科学概論 I (演習) (1)			2科目4単位以上履修すること。	2
	体育	スポーツ実技 I ① スポーツ実技 II ①				2単位必修	
専 門 科 目	必修科目	経済史 I ② 経済史 II ②	公共経済学② 経済政策② ミクロ経済学② マクロ経済学② 理論経済学 I ② 理論経済学 II ②			経済史 I・II 4単位必修 ミクロ経済学・マクロ経済学、 理論経済学 I・II いずれか4単位必修 公共経済学、経済政策いずれか2単位必修	10
	選択必修科目群	経済学概論(2) 日本経済論(2) 金融と人生設計(2) 統計学概論(2) 簿記原理 I (2) 経営学概論 I (2) 経営学概論 II (2) 法律と経済(2) 法学概論(2) 憲法 I (2) 簿記原理 III (2)	日本経済史(2) 農業経済論(2) 地域創生論(2) 現代と経済学(2) 財政学(2) 地域金融論(2) 起業家育成論(2) 起業ファイナンス論(2) 地域活性化論(2) 社会保障論(2) NPO論(2) マーケティング論(2) 観光産業論(2)	経済地理学(2) 商業経済論(2) 地域経済論(2) 中小企業論(2) 流通経済論(2) 地方財政論(2) 金融論(2) 財政政策(2) 六次産業化論(2) 社会政策(2) 労働経済論(2) ホーレゾン・リサーチ(2)			30単位以上履修すること。 簿記原理 III は簿記の既修者に限る
専 門 科 目	選択科目群	日本社会史 I (2) 日本社会史 II (2) 人文地理学概説 I (2) 人文地理学概説 II (2) 自然地理学概説 I (2) 自然地理学概説 II (2) 地誌学概論 I (2) 地誌学概論 II (2) 経済数学(2) 福祉ボランティア実習(2) 簿記原理 II (2) 情報科学概論(2) 企業法務論(2) 政治学(2) 憲法 II (2) 民法(総則) I (2) 国際関係論 I (2) 国際関係論 II (2) International Economic Community(2) 簿記原理 IV (2) 論理的思考基礎 I (1) 論理的思考基礎 II (1)	西洋経済史(2) 世界経済論(2) 工業経済論(2) 経営組織論(2) 財務管理論(2) 経営分析(2) プログラミング論 I (2) 原価計算 I (2) プログラミング論 II (2) 経営管理論 I (2) 経営管理論 II (2) 原価計算 II (2) 労務管理と法(2) 経営法学概論 I (2) 経営法学概論 II (2) 租税法 I (2) 租税法 II (2) ビジネス能力開発論(2) 会社法 I (2) 刑法(2) 労働法(2) 行政学(2) 商法総則・商行為法(2) 民法(総則) II (2) 行政法 I (2) 行政法 II (2) 会社法 II (2) 外国経済書講読(2) 異文化交流論(2) 宮沢賢治から考える(2) 職業人基礎力養成 II (1) 職業人基礎力養成 III (1) 簿記原理特講(2) 論理的思考 I (1) 論理的思考 II (1) 女子学生のためのキャリア形成論(2) グローバル特講(2)	経済学史(2) 計量経済学(2) 国際経済学(2) 経済開発論(2) アジア経済論(2) ヨーロッパ経済論(2) エネルギー政策論(2) 環境政策論(2) 国際金融論(2) データ分析論(2) 経営情報論(2) イノベーション・マネジメント論(2) 経営戦略論(2) 経済法(2) アジア法(2) キャリア形成論 III (2) キャリア形成論 IV (2) 政治・社会制度論 I (2) 地方自治論(2)	政治・社会制度論 II (2)	34単位以上履修すること。 簿記原理 IV は簿記の既修者に限る ※「宮沢賢治から考える」の単位修得者は、「教養科目(体育を除く)」のいずれかの区分の単位に振替可	34
	演習		専門基礎演習②	専門演習 I ④	専門演習 II ④	10単位必修	10
卒業単位数							124単位
備 考	※専門科目で必修科目と選択必修科目の規定単位を超えて修得した単位は、選択科目に振り替えることができる。 ※科目名の後にある数字については：丸囲みは必修、カッコ囲みは選択・選択必修科目の単位数である。 ※本年度非開講科目は記載されていない。						

経済学部経済学科(国際経済コース)カリキュラム表 (2020E生)

履修年次		1年	2年	3年	4年	備考	最低取得単位数
技能系科目	日本語	日本語の世界②				留学生は、2年次に必修	2
	総合英語	総合英語(初級)Ⅰ(2) 総合英語(初級)Ⅱ(2) 総合英語(中級)Ⅰ(2) 総合英語(中級)Ⅱ(2) 総合英語(上級)Ⅰ(2) 総合英語(上級)Ⅱ(2)	総合英語(初級)Ⅲ(2) 総合英語(初級)Ⅳ(2) 総合英語(中級)Ⅲ(2) 総合英語(中級)Ⅳ(2) 総合英語(上級)Ⅲ(2) 総合英語(上級)Ⅳ(2)			8単位以上選択履修すること 英語 総合英語4単位必修	8
	日本語	留学生のための日本語Ⅰ② 留学生のための日本語Ⅱ②				日本語 留学生のみ4単位必修	
	選択外国語		フランス語Ⅰ(2) フランス語Ⅱ(2) 中国語Ⅰ(2) 中国語Ⅱ(2) 韓国語Ⅰ(2) 韓国語Ⅱ(2)				
情報処理	情報リテラシーⅠ② 情報リテラシーⅡ②					4単位必修	4
知識系科目	文化の受容と伝達	心理学(2) 比較文化論(2) 世界史Ⅰ(2) 日本史Ⅰ(2) 哲学(2) 宗教学(2) 日本史Ⅱ(2) 世界史Ⅱ(2)	社会とコミュニケーション(2) ことばと文化(2)			22単位以上履修すること 「文化の受容と伝達」から6単位以上、 「現代社会の基本構造」から8単位以上 「現代の科学」から4単位以上、 「環境」から4単位以上、選択履修すること 「比較文化論」は留学生は必修	22
	現代社会の基本構造	国際経済社会と日本(2) 統計処理と社会(2) 人間社会とボランティア(2) 日本事情Ⅰ② 日本事情Ⅱ② IT社会論(2)	法律と人権(2) 現代社会と地域(2)			「日本事情Ⅰ・Ⅱ」は留学生のみ履修可 (必修4単位)	
	現代の科学	科学と文明(2) 健康科学(2) 数学の世界② 経済数学基礎(2)	自然科学概論Ⅰ(2) 自然科学概論Ⅰ(演習)(1) 自然科学概論Ⅱ(2)			「数学の世界」は指名された者のみ必修	
	環境	エネルギーと環境(2) 生命科学と環境(2) 生態系と環境(2)	現代福祉と環境(2) 環境と資源管理(2)				
	体育	スポーツ実技Ⅰ① スポーツ実技Ⅱ①					2単位必修
専攻科目	演習	指導演習②				2単位必修	2
	必修科目	経済史Ⅰ② 経済史Ⅱ②	公共経済学② 経済政策② ミクロ経済学② マクロ経済学② 理論経済学Ⅰ② 理論経済学Ⅱ②			経済史Ⅰ・Ⅱ4単位必修 ミクロ経済学・マクロ経済学、 理論経済学Ⅰ・Ⅱいずれか4単位必修 公共経済学、経済政策いずれか2単位必修	10
選択科目	選択必修科目	経済学概論(2) 日本経済論(2) 金融と人生設計(2) 統計学概論(2) 簿記原理Ⅰ(2) 経営学概論Ⅰ(2) 経営学概論Ⅱ(2) 法律と経済(2) 法学概論(2) 憲法Ⅰ(2) 国際関係論Ⅰ(2) 国際関係論Ⅱ(2) 簿記原理Ⅲ(2)	西洋経済史(2) 日本経済史(2) 世界経済論(2) 地域創生論(2) 現代と経済学(2) 財政学(2) 地域金融論(2) 起業家育成論(2) 起業ファイナンス論(2) 地域活性化論(2) 国際関係論(2) マーケティング論(2)	国際経済学(2) 経済開発論(2) 経済地理学(2) アジア経済論(2) ヨーロッパ経済論(2) 金融論(2) 国際金融論(2) 財政政策(2) 社会政策(2) 労働経済論(2) 経営情報論(2) ハレーション・リサーチ(2)		30単位以上履修すること。 簿記原理Ⅲは簿記の既修者に限る	30
	選択科目	日本社会史Ⅰ(2) 日本社会史Ⅱ(2) 人文地理学概説Ⅰ(2) 人文地理学概説Ⅱ(2) 自然地理学概説Ⅰ(2) 自然地理学概説Ⅱ(2) 地誌学概論Ⅰ(2) 地誌学概論Ⅱ(2) 経済学(2) 福祉ボランティア実習(2) 簿記原理Ⅱ(2) 情報科学概論(2) 企業法務論(2) 政治学(2) 憲法Ⅱ(2) 民法(総則)Ⅰ(2) International Economic Community(2) 簿記原理Ⅳ(2) 論理的思考基礎Ⅰ(1) 論理的思考基礎Ⅱ(1)	農業経済論(2) 工業経済論(2) NPO論(2) 観光産業論(2) 経営組織論(2) 財務管理論(2) 経営分析(2) プログラミング論Ⅰ(2) 原価計算Ⅰ(2) プログラミング論Ⅱ(2) 経営管理論Ⅰ(2) 経営管理論Ⅱ(2) 原価計算Ⅱ(2) 労働管理と法(2) 経営法学概論Ⅰ(2) 経営法学概論Ⅱ(2) 租税法Ⅰ(2) 租税法Ⅱ(2) ビジネス能力開発論(2) 会社法Ⅰ(2) 刑法(2) 労働法(2) 行政学(2) 商法総則・商行為法(2) 民法(総則)Ⅱ(2) 行政法Ⅰ(2) 行政法Ⅱ(2) 会社法Ⅱ(2) 外国経済書講読(2) 異文化交流論(2) 宮沢賢治から考える(2) キャリア形成論Ⅱ(2) 職業人基礎力養成Ⅱ(1) 職業人基礎力養成Ⅲ(1) 簿記原理特講(2) 論理的思考Ⅰ(1) 論理的思考Ⅱ(1) 女子学生のためのキャリア形成論(2) グローバル時代論(2)	経済学史(2) 計量経済学(2) 商業経済論(2) 地域経済論(2) 中小企業論(2) 流通経済論(2) エネルギー政策論(2) 環境政策論(2) 地方財政論(2) 六次産業化論(2) データ分析論(2) イノベーション・マネジメント論(2) 経営戦略論(2) 経済法(2) アジア法(2) 政治・社会制度論Ⅰ(2) 地方自治論(2)	政治・社会制度論Ⅱ(2)	34単位以上履修すること。 簿記原理Ⅳは簿記の既修者に限る ※「宮沢賢治から考える」の単位修得者は、「教養教育科目」の「知識系科目」のいずれかの区分の単位に振替可	34
演習		専門基礎演習②	専門演習Ⅰ④	専門演習Ⅱ④		10単位必修	10
卒業単位数							124単位
備考	※専門科目で必修科目と選択必修科目の規定単位を超えて修得した単位は、選択科目に振り替えることができる。 ※科目名の後にある数字について：丸囲みは必修、カッコ囲みは選択・選択必修科目の単位数である。 ※本年度非開講科目は記載されていない。						

経済学部経済学科(地域貢献コース)カリキュラム表 (2020E生)

履修年次		1年	2年	3年	4年	備考	最低取得単位数	
技 能 系 科 目	日本語	日本語の世界②				留学生は、2年次に必修	2	
	外 語	総合英語	総合英語(初級)Ⅰ(2) 総合英語(初級)Ⅱ(2) 総合英語(中級)Ⅰ(2) 総合英語(中級)Ⅱ(2) 総合英語(上級)Ⅰ(2) 総合英語(上級)Ⅱ(2)	総合英語(初級)Ⅲ(2) 総合英語(初級)Ⅳ(2) 総合英語(中級)Ⅲ(2) 総合英語(中級)Ⅳ(2) 総合英語(上級)Ⅲ(2) 総合英語(上級)Ⅳ(2)			8単位以上選択履修すること 英語 総合英語4単位必修	8
		日本語	留学生のための日本語Ⅰ② 留学生のための日本語Ⅱ②				日本語 留学生のみ4単位必修	
	選 択 外 語		フランス語Ⅰ(2) フランス語Ⅱ(2) 中国語Ⅰ(2) 中国語Ⅱ(2) 韓国語Ⅰ(2) 韓国語Ⅱ(2)					
	情 報 処 理	情報リテラシーⅠ② 情報リテラシーⅡ②					4単位必修	4
知 識 系 科 目	文化の受容と伝達	心理学(2) 比較文化論(2) 世界史Ⅰ(2) 日本史Ⅰ(2) 哲学(2) 宗教学(2) 日本史Ⅱ(2) 世界史Ⅱ(2)	社会とコミュニケーション(2) ことばと文化(2)			22単位以上履修すること 「文化の受容と伝達」から6単位以上、 「現代社会の基本構造」から8単位以上 「現代の科学」から4単位以上、 「環境」から4単位以上、選択履修すること 「比較文化論」は留学生は必修	22	
	現代社会の基本構造	国際経済社会と日本(2) 統計処理と社会(2) 人間社会とボランティア(2) 日本事情Ⅰ② 日本事情Ⅱ② IT社会論(2)	法律と人権(2) 現代社会と地域(2)			「日本事情Ⅰ・Ⅱ」は留学生のみ履修可 (必修4単位)		
	現代の科学	科学と文明(2) 健康科学(2) 数学の世界② 経済数学基礎(2)	自然科学概論Ⅰ(2) 自然科学概論Ⅰ(演習)(1) 自然科学概論Ⅱ(2)			「数学の世界」は指名された者のみ 必修		
	環境	エネルギーと環境(2) 生命科学と環境(2) 生態系と環境(2)	現代福祉と環境(2) 環境と資源管理(2)					
	体育	スポーツ実技Ⅰ① スポーツ実技Ⅱ①					2単位必修	2
専 門 科 目	演習	教養演習②				2単位必修	2	
	必修科目	経済史Ⅰ② 経済史Ⅱ②	公共経済学② 経済政策② ミクロ経済学② マクロ経済学② 理論経済学Ⅰ② 理論経済学Ⅱ②			経済史Ⅰ・Ⅱ4単位必修 ミクロ経済学・マクロ経済学、 理論経済学Ⅰ・Ⅱいずれか4単位必修 公共経済学、経済政策いずれか2単位必修	10	
	選 択 必 修 科 目	経済学概論(2) 日本経済論(2) 金融と人生設計(2) 統計学概論(2) 簿記原理Ⅰ(2) 簿記原理Ⅱ(2) 経営学概論Ⅰ(2) 経営学概論Ⅱ(2) 法律と経済(2) 法学概論(2) 憲法Ⅰ(2) 簿記原理Ⅲ(2)	日本経済史(2) 農業経済論(2) 地域創生論(2) 現代と経済学(2) 財政学(2) 地域金融論(2) 起業家育成論(2) 起業ファイナンス論(2) 地域活性化論(2) 社会保障論(2) NPO論(2) マーケティング論(2) 観光産業論(2)	経済地理学(2) 商業経済論(2) 地域経済論(2) 中小企業論(2) 流通経済論(2) 地方財政論(2) 金融論(2) 財政政策(2) 六次産業化論(2) 社会政策(2) 労働経済論(2) わ・れ・じょん・す・ず・ち(2)			30単位以上履修すること。 簿記原理Ⅲは簿記の既修者に限る	30
選 択 科 目	日本社会史Ⅰ(2) 日本社会史Ⅱ(2) 人文地理学概説Ⅰ(2) 人文地理学概説Ⅱ(2) 自然地理学概説Ⅰ(2) 自然地理学概説Ⅱ(2) 地誌学概論Ⅰ(2) 地誌学概論Ⅱ(2) 経済学(2) 福祉ボランティア実習(2) 簿記原理Ⅳ(2) 情報科学概論(2) 企業法務論(2) 政治学(2) 憲法Ⅱ(2) 民法(総則)Ⅰ(2) 国際関係論Ⅰ(2) 国際関係論Ⅱ(2) International Economic Community(2) 簿記原理Ⅳ(2) 論理的思考基礎Ⅰ(1) 論理的思考基礎Ⅱ(1)	西洋経済史(2) 世界経済論(2) 工業経済論(2) 経営組織論(2) 財務管理論(2) 経営分析(2) プログラミング論Ⅰ(2) 原価計算Ⅰ(2) プログラミング論Ⅱ(2) 経営管理論Ⅰ(2) 経営管理論Ⅱ(2) 原価計算Ⅱ(2) 労務管理と法(2) 経営法学概論Ⅰ(2) 経営法学概論Ⅱ(2) 租税法Ⅰ(2) 租税法Ⅱ(2) ビジネス能力開発論(2) 会社法Ⅰ(2) 刑法(2) 労働法(2) 行政学(2) 商法総則・商行為法(2) 民法(総則)Ⅱ(2) 行政法Ⅰ(2) 行政法Ⅱ(2) 会社法Ⅱ(2) 外国経済書誌論(2) 異文化交流論(2) 宮沢賢治から考える(2) キャリア形成論Ⅱ(2) キャリア形成論Ⅰ(1) 職業人基礎力養成Ⅱ(1) 職業人基礎力養成Ⅲ(1) 簿記原理特講(2) 論理的思考Ⅰ(1) 論理的思考Ⅱ(1) 女子学生のためのキャリア形成論(2) グローバルキャリア論(2)	経済学Ⅱ(2) 計量経済学(2) 国際経済学(2) 経済開発論(2) アジア経済論(2) ヨーロッパ経済論(2) エネルギー政策論(2) 環境政策論(2) 国際金融論(2) データ分析論(2) 経営情報論(2) イノベーション・マネジメント論(2) 経営戦略論(2) 経済法(2) アジア法(2) 政治・社会制度論Ⅰ(2) 地方自治論(2)	政治・社会制度論Ⅱ(2)		34単位以上履修すること。 簿記原理Ⅳは簿記の既修者に限る ※「宮沢賢治から考える」の単位修得者は、「教養教育科目」の「知識系科目」のいずれかの区分の単位数に振替可	34	
演 習		専門基礎演習②	専門演習Ⅰ④	専門演習Ⅱ④		10単位必修	10	
卒業単位							124単位	
備 考	※専門科目で必修科目と選択必修科目の規定単位を超えて修得した単位は、選択科目に振り替えることができる。 ※科目名の後にある数字について：丸囲みは必修、カッコ囲みは選択・選択必修科目の単位数である。 ※本年度非開講科目は記載されていない。							

経済学部経済学科(総合政策コース)カリキュラム表(2020E生)

履修年次		1年	2年	3年	4年	備考	最低取得単位数	
技 能 系 科 目	日本語	日本語の世界②				留学生は、2年次に必修	2	
	総合英語	総合英語(初級)Ⅰ(2) 総合英語(初級)Ⅱ(2) 総合英語(中級)Ⅰ(2) 総合英語(中級)Ⅱ(2) 総合英語(上級)Ⅰ(2) 総合英語(上級)Ⅱ(2)	総合英語(初級)Ⅲ(2) 総合英語(初級)Ⅳ(2) 総合英語(中級)Ⅲ(2) 総合英語(中級)Ⅳ(2) 総合英語(上級)Ⅲ(2) 総合英語(上級)Ⅳ(2)			8単位以上選択履修すること 英語 総合英語4単位必修	8	
	日本語	留学生のための日本語Ⅰ② 留学生のための日本語Ⅱ②				日本語 留学生のみ4単位必修		
	選択外国語		フランス語Ⅰ(2) フランス語Ⅱ(2) 中国語Ⅰ(2) 中国語Ⅱ(2) 韓国語Ⅰ(2) 韓国語Ⅱ(2)					
情報処理	情報リテラシーⅠ② 情報リテラシーⅡ②					4単位必修	4	
知 識 系 科 目	文化の受容と伝達	心理学(2) 比較文化論(2) 世界史Ⅰ(2) 日本史Ⅰ(2) 哲学(2) 宗教学(2) 日本史Ⅱ(2) 世界史Ⅱ(2)	社会とコミュニケーション(2) ことばと文化(2)			22単位以上履修すること 「文化の受容と伝達」から6単位以上、 「現代社会の基本構造」から8単位以上、 「現代の科学」から4単位以上、 「環境」から4単位以上、選択履修すること 「比較文化論」は留学生は必修	22	
	現代社会の基本構造	国際経済社会と日本(2) 統計処理と社会(2) 人間社会とボランティア(2) 日本事情Ⅰ② 日本事情Ⅱ② IT社会論(2)	法律と人権(2) 現代社会と地域(2)			「日本事情Ⅰ・Ⅱ」は留学生のみ履修可 (必修4単位)		
	現代の科学	科学と文明(2) 健康科学(2) 数学の世界② 経済数学基礎(2)	自然科学概論Ⅰ(2) 自然科学概論Ⅰ(演習)(1) 自然科学概論Ⅱ(2)			「数学の世界」は指名された者のみ必修		
	環境	エネルギーと環境(2) 生命科学と環境(2) 生態系と環境(2)	現代福祉と環境(2) 環境と資源管理(2)					
	体育	スポーツ実技Ⅰ① スポーツ実技Ⅱ①					2単位必修	
専 門 系 科 目	必修科目	教養演習② 経済史Ⅰ② 経済史Ⅱ②	公共経済学② 経済政策② ミクロ経済学② マクロ経済学② 理論経済学Ⅰ② 理論経済学Ⅱ②			2単位必修 経済史Ⅰ・Ⅱ4単位必修 ミクロ経済学・マクロ経済学、 理論経済学Ⅰ・Ⅱいずれか4単位必修 公共経済学、経済政策いずれか2単位必修	2 10	
	選択必修科目	経済学概論(2) 日本経済論(2) 金融と人生設計(2) 統計学概論(2) 簿記原理Ⅰ(2) 経営学概論Ⅰ(2) 経営学概論Ⅱ(2) 法律と経済(2) 企業法務論(2) 法学概論(2) 政治学(2) 憲法Ⅰ(2) 民法(総則)Ⅰ(2) 簿記原理Ⅲ(2)	世界経済論(2) 農業経済論(2) 地域創生論(2) 現代と経済学(2) 財政学(2) 地域金融論(2) 起業家育成論(2) 起業ファイナンス論(2) 地域活性化論(2) 観光産業論(2) 労働管理と法(2) 経営法学概論Ⅰ(2) 経営法学概論Ⅱ(2) 会社法Ⅰ(2) 刑法(2) 民法(総則)Ⅱ(2) 行政法Ⅰ(2) 行政法Ⅱ(2) 会社法Ⅱ(2)	経済地理学(2) 地域経済論(2) 流通経済論(2) 地方財政論(2) 金融論(2) 財政政策(2) 社会政策(2) 労働経済論(2) ハローワーク・モチ(2) 経済法(2)			30単位以上履修すること。 簿記原理Ⅲは簿記の既修者に限る	30
	選択科目	日本社会Ⅰ(2) 日本社会Ⅱ(2) 人文地理学概説Ⅰ(2) 人文地理学概説Ⅱ(2) 自然地理学概説Ⅰ(2) 自然地理学概説Ⅱ(2) 地誌学概論Ⅰ(2) 地誌学概論Ⅱ(2) 経済学(2) 福祉ボランティア実習(2) 簿記原理Ⅱ(2) 情報科学概論(2) 憲法Ⅱ(2) 国際関係論Ⅰ(2) 国際関係論Ⅱ(2) International Economic Community(2) 簿記原理Ⅳ(2) 論理的思考基礎Ⅰ(1) 論理的思考基礎Ⅱ(1)	西洋経済史(2) 日本経済史(2) 工業経済論(2) 社会保険論(2) NPO論(2) マーケティング論(2) 経営組織論(2) 財務管理論(2) 経営分析(2) プログラミング論Ⅰ(2) 原価計算Ⅰ(2) プログラミング論Ⅱ(2) 経営管理論Ⅰ(2) 経営管理論Ⅱ(2) 原価計算Ⅱ(2) 租税法Ⅰ(2) 租税法Ⅱ(2) ビジネス能力開発論(2) 労働法(2) 行政学(2) 商法総則・商行為法(2) 外国経済書講読(2) 異文化交流論(2) 宮沢賢治から考える(2) キャリア形成論Ⅱ(2) 職業人基礎力養成Ⅱ(1) 職業人基礎力養成Ⅲ(1) 簿記原理特講(2) 論理的思考Ⅰ(1) 論理的思考Ⅱ(1) 女子学生のためのキャリア形成論(2) グローバルキャリア論(2)	経済学史(2) 計量経済学(2) 国際経済学(2) 経済開発論(2) 商業経済論(2) 中小企業論(2) アジア経済論(2) ヨーロッパ経済論(2) エネルギー政策論(2) 環境政策論(2) 国際金融論(2) 六次産業化論(2) データ分析論(2) 経営情報論(2) イノベーション・マネジメント論(2) 経営戦略論(2) アジア法(2) 政治・社会制度論Ⅰ(2) 地方自治論(2)	政治・社会制度論Ⅱ(2)	34単位以上履修すること。 簿記原理Ⅳは簿記の既修者に限る ※「宮沢賢治から考える」の単位修得者は、「教養教育科目」の「知識系科目」のいずれかの区分の単位の振替可	34	
演習		専門基礎演習②	専門演習Ⅰ④	専門演習Ⅱ④		10単位必修	10	
卒業単位							124単位	
備考	※専門科目で必修科目と選択必修科目の規定単位を超えて修得した単位は、選択科目に振り替えることができる。 ※科目名の後にある数字については：丸囲みは必修、カッコ囲みは選択・選択必修科目の単位数である。 ※本年度非開講科目は記載されていない。							

経済学部経済学科(一年生)カリキュラム表 (2021E生)

履修年次		1 年	2 年	3 年	4 年	備 考	最低取得単位数
技 能 系 科 目	日本語	日本語の世界②				留学生は、2年次に必修	2
	外 語	総合英語 総合英語(初級)Ⅰ(2) 総合英語(初級)Ⅱ(2) 総合英語(中級)Ⅰ(2) 総合英語(中級)Ⅱ(2) 総合英語(上級)Ⅰ(2) 総合英語(上級)Ⅱ(2)				8単位以上選択履修すること 英語 総合英語4単位必修	8
		日本語 留学生のための日本語Ⅰ② 留学生のための日本語Ⅱ②				日本語 留学生のみ4単位必修	
	選 択 外 語						
情報処理	情報リテラシーⅠ② 情報リテラシーⅡ②					4単位必修	4
知 識 系 科 目	文化の受容 と伝達	心理学(2) 比較文化論(2) 世界史Ⅰ(2) 日本史Ⅰ(2) 哲学(2) 宗教学(2) 日本史Ⅱ(2) 世界史Ⅱ(2)				22単位以上履修すること 「文化の受容と伝達」から6単位以上、 「現代社会の基本構造」から8単位以上 「現代の科学」から4単位以上、 「環境」から4単位以上、選択履修すること 「比較文化論」は留学生は必修	22
	現代社会の 基本構造	国際経済社会と日本(2) 統計処理と社会(2) 人間社会とボランティア(2) 日本事情Ⅰ② 日本事情Ⅱ② IT社会論(2)	法律と人権(2) 現代社会と地域(2)			「日本事情Ⅰ・Ⅱ」は留学生のみ履修可 (必修4単位)	
	現代の科学	科学と文明(2) 健康科学(2) 数学の世界② 経済数学基礎(2)	自然科学概論Ⅰ(2) 自然科学概論Ⅱ(2)			「数学の世界」は指名された者のみ 必修	
	環境	エネルギーと環境(2) 生命科学と環境(2) 生態系と環境(2)	現代福祉と環境(2) 環境と資源管理(2)				
	体育	スポーツ実技Ⅰ① スポーツ実技Ⅱ①					2単位必修
演習	教養演習②					2単位必修	2
専 門 科 目	必修科目	経済史Ⅰ② 経済史Ⅱ②				経済史Ⅰ・Ⅱ4単位必修 ミクロ経済学・マクロ経済学、 理論経済学Ⅰ・Ⅱいずれか4単位必修 公共経済学、経済政策いずれか2単位必修	10
	選 択 必 修 科 目	経済学概論(2) 日本経済論(2) 金融と人生設計(2) 統計学概論(2) 簿記原理Ⅰ(2) 経営学概論Ⅰ(2) 経営学概論Ⅱ(2) 法律と経済(2) 法学概論(2) 憲法Ⅰ(2) 簿記原理Ⅲ(2)				30単位以上履修すること。 簿記原理Ⅲは簿記の既修者に限る	30
	選 択 科 目	日本社会史Ⅰ(2) 日本社会史Ⅱ(2) 人文地理学概説Ⅰ(2) 人文地理学概説Ⅱ(2) 自然地理学概説Ⅰ(2) 自然地理学概説Ⅱ(2) 地誌学概論Ⅰ(2) 地誌学概論Ⅱ(2) 経済数学(2) 福祉ボランティア実習(2) 簿記原理Ⅱ(2) 情報科学概論(2) 企業法務論(2) 政治学(2) 憲法Ⅱ(2) 民法(総則)Ⅰ(2) 国際関係論Ⅰ(2) 国際関係論Ⅱ(2) キャリア形成論Ⅰ(2) International Economic Community(2) 簿記原理Ⅳ(2) 論理的思考基礎Ⅰ(1) 論理的思考基礎Ⅱ(1)				34単位以上履修すること。 簿記原理Ⅳは簿記の既修者に限る	34
演 習						10単位必修	10
卒業単位数							124単位
備 考	※専門科目で必修科目と選択必修科目の規定単位を超えて修得した単位は、選択科目に振り替えることができる。 ※科目名の後にある数字について：丸囲みは必修、カッコ囲みは選択・選択必修科目の単位数である。 ※本年度非開講科目は記載されていない。						